

蛇腹はんの作り方

2024.春作成

【1】 蛇腹はんって何？

オジャラが開発した、新しい展示方法の名称です。

- 沢山の作品を、展示壁面に合わせて、自由に組み立てられる。
- 折りたたんで小さく収納できる。(保管場所や送料を節約できる)

【2】 完成図はどんな感じ？

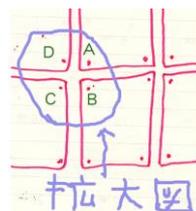
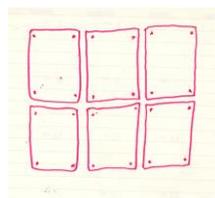


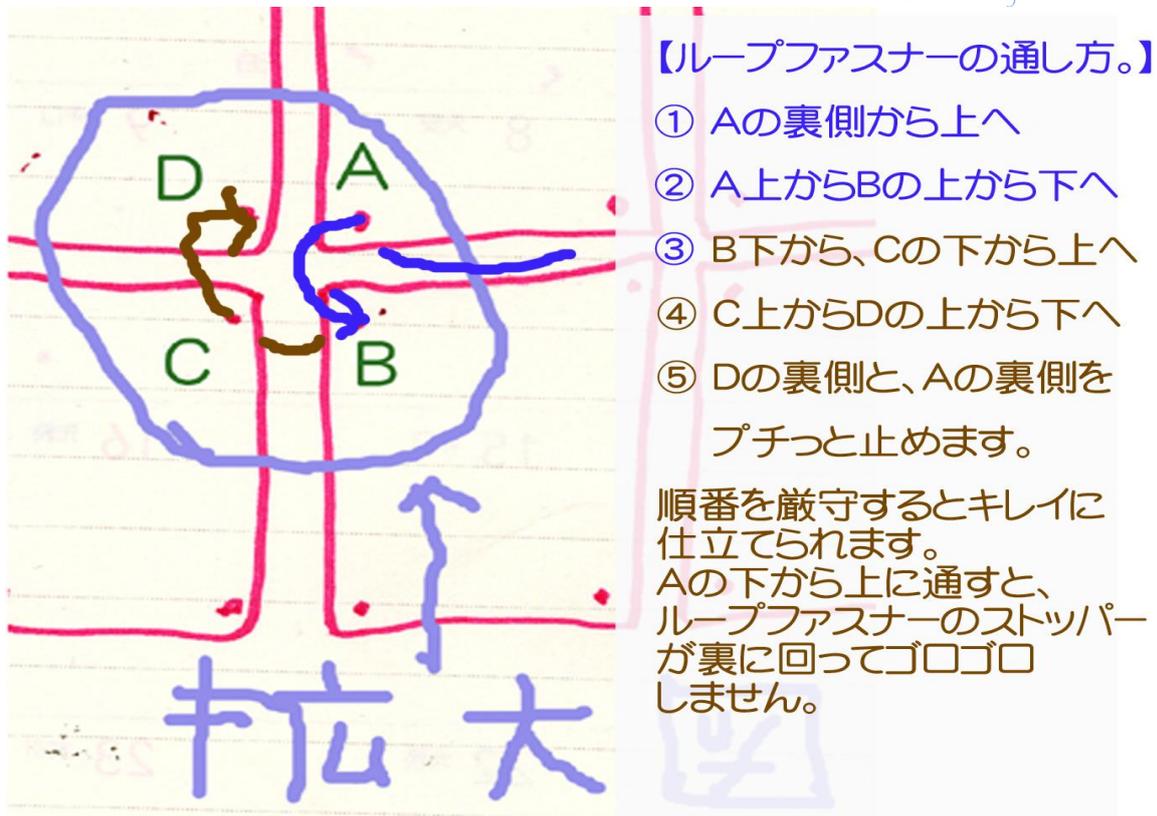
【3】 どうやって作るの？

- ① プリントした作品を、ラミネートします。
- ② 四方に（2ミリ径ドリル刃/2ミリ穴用パンチで）穴を開けて、
- ③ ループ（タグ）ファスナーで、繫いでゆきます



ループ（タグ）ファスナーは、洋服に値段表をつける、プラスチックのヒモみたいな品の名称です。Amazonで買えます。(長さ8cm前後を推奨します)





【4】 トランプ程度の大きさの作品は、立てて掲示することもできます。
(タグガンという、専用の道具を利用しています。)



これは、タグガンという、靴下なんかを止めるプラスチックの止め具で作成しています。



タグガン (写真左の、黒い品物) という、靴下なんかを止めるプラスチックの止め具、

Amazon で購入できます。左は、2ミリのパンチです。

私は、作品が沢山ありますので、ドリルで穴をあけています。

ドリルの径も2ミリが最適です。

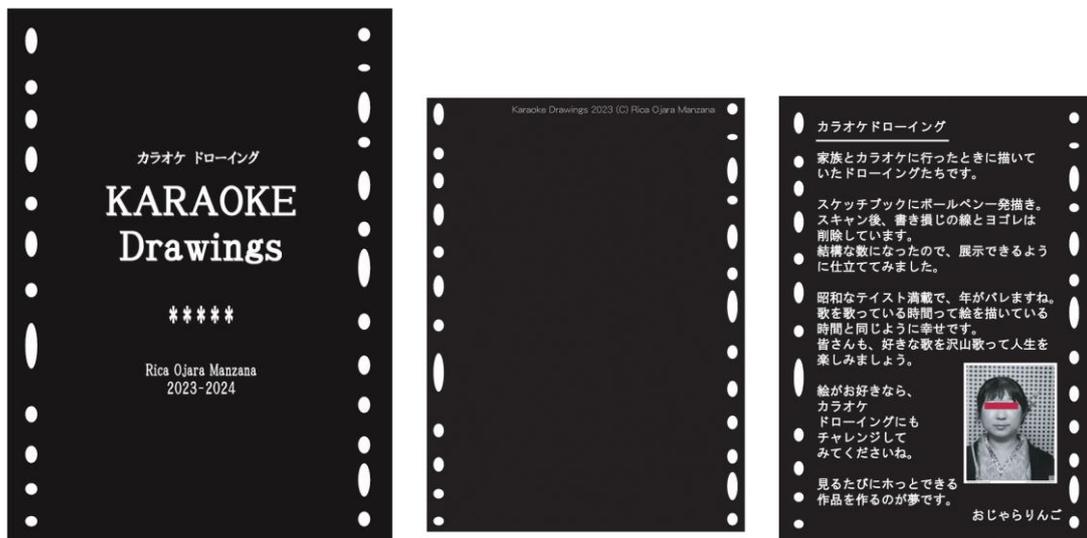
【タグガンのタマの長さは、2.5cm がグッドです。】

- 【5】 作品が原画の場合は作品をOPPフィルムに入れて、OPPフィルムごとラミネートします。

理由は、ラミネートが、経年の劣化により黄変、はく離、損傷などの劣化をしたときに、ラミネートだけ取り替えたいとき、原画にノリが張り付くのを防ぐためです。OPPフィルムの薄い線が気になるかもしれませんが、すぐに慣れます。

私は、将来的に、原画を損傷せずに取り出すことが出来る方が大切だと考えています。コストも大事です。

- 【6】 作品の見栄えをMAXにするため、キャンペーンや、扉、マウント（外枠）をつけてみましょう。



扉や、マウント（外枠の事です）、自己紹介文などが追加されると、作品の展示のクオリティが物凄くアップして、プロっぽい展示になります。

ちょっと手間ですけど、自分の作品を良く見せるための

作業も頑張っちゃいましょう。展示が良いと、見てくださる方が増えて、こちらも

カラオケドロージングは、原画がモノクロなので、最初から、安価なコピーで出力するという設定だったため、縁も黒くしました。カラーの作品の場合や、ご予算がある場合、マウント（作品の縁）は、絵に合った色を使うとステキですよ。

【7】 プリントしたら、周囲を5ミリぐらい（プリントするときにもできてしまう白い縁の部分）カットすると、展示がカッコよくなります。写真プリントを利用するときには、作品に、CG加工で、縁をつけて指定サイズでプリントにかけると、そのまま、ラミネートできて作業が早いです。

- Lサイズの写真 → ポストカードサイズのラミネート利用
- 2Lサイズの写真 → A5サイズのラミネート利用

【8】 マウントのアイデア

- マスキングシールを利用する
- 作品を色画用紙などに貼り付ける
- 薄いレースとか、リボンなんかを台紙に貼り付けてラミネート
- 作品より一回り大きい画用紙に手で描き入れる

など、イロイロアイデアが浮かんできます。

ラミネートできる厚さなら、布やビニールなど、何でもオケです。マウントの色などでも、作品のクオリティをぐっと上げられます。マウント作りは、作品を最大限良く見せられるように、練りに練って時間をかけて下さいね。

【9】 注意事項

- 作品には、直接穴を開けたり、傷をつけないように、ラミネートは、作品サイズより、少し大きめにします。透明感も増しますので、オススメです。
- ループ（タグ）ファスナーの通し方は、方向を統一する方がキレイに仕上がります。
- 大きい作品の場合、左右は、タグガンを利用しています。
理由は、ループファスナーは8cmの長さのため、左右が、少し広がってしまうからです。
- 吊るす場合もありますので、私は、一番上を止める時には、ループ（タグ）ファスナーにしています。細長い棒などを通すと真っすぐ展示できます。

【10】 蛇腹はんを開発したきっかけ

私は、長い時間をかけて（20年ぐらい）展示というものも研究して参りました。日本の作品というのは、屏風であったり、巻物であったり、折りたたみ式（蛇腹）の本のような形式で、作品が保管されていることが多いのです。

この、日本の、「折りたたんで小さく収納、利用する時だけ広げて鑑賞する。」というアイディアは、とても効率が良く、いつも感心させられていました。

しかしながら、この方法には、問題がありました。

- ・ 装丁に費用が掛かりすぎる、
- ・ 巻物は壁面に吊るせない、
- ・ 大量の作品には向いていない、
- ・ ショーケースの中など、大きさが限られている展示設備の場合、一部しか閲覧できない

こういった問題も解決する、何か、画期的な展示はできないものか。私は、考え続けました。結構粘りました。→ここ、笑う所です。

そうして、ある時、同じ大きさの品物を、ヒモのような形状のもので繫いでゆくというアイディアが降りてきました。

その後、何度も試作を重ねて、【いまここ】という感じです。

【蛇腹はん】は、まだ、開発したばかりですので、これから、利用したい方々の工夫で、どんどん成長してくれると良いなと思います。

学校の書道であるとか、図工作品など、会社のグラフ等も、B4サイズの半紙で作って、A3サイズでラミネートして、【蛇腹はん】に仕立てれば、展示も楽だし、作品を持ち帰るときには、ループ（タグ）ファスナーをハサミでカットして、バラすだけです。

まず、学校で展示し、市や、区などの展示イベント会場でも展示できます。折りたためますし、自分が決めた順番に、あっという間に広がり、あらかじめあけてある穴に画鋏で止めるとか、天井から棒で吊るすなどして、短時間で展示が完了します。

数百枚ある展示品を、今まで、何時間もかけて展示会場で展示しなければならぬという時間を節約できます。

(ラミネートするなどの事前の準備時間は必要です)

100枚の絵を決めた順番で、展開でき、漏れや紛失、忘れ物等もなくなります。大量の作品を、事故が無く順番に展示の準備するというのは、本当に大変な作業なんです。

私の場合、複数の展示会場を巡回するという想定なので、この方法が、とても適しているのです。

印刷物をラミネートするという発想そのものが、アートとしてどう評価されるのかという、現実的な問題も含んでいると思います。ラミネートフィルムの黄変劣化も、気にはなります。

子供の絵であっても、カラーコピーをラミネートする案にして、最初の段階で、原画は本人に返却というのが正しいとも思います。

別な観点から考察すれば、予算の限られた館の運営は厳しいという現実があります。箱がある限り、展示は継続し続けなければなりません。

ちょっと開いたスペースに、安価に展示できる、楽しい展示品に対するニーズも多いのではないかと感じます。

例えば、カラオケドロ잉というシリーズの場合

モノクロコピー 1枚 10円、

ラミネート、1枚 30円前後

ループ(タグ)ファスナー 1円前後

そのほか、穴をあけたりする道具も必要ですけれども、1枚50円ぐらいで展示品が出来るのであれば、100枚でも5000円ですから、人件費は別ですけれども、データを無料でダウンロードできるのであれば、職員が力を合わせて展示品を作るという手作りの展示であっても、コンテンツがよければ、アリだなという気持ちもあります。もともと、私は、前衛芸術なので、新しい表現、新しい展示というものにチャレンジしてゆきたいです。

- 【11】 試しにダウンロードしてみよう
→カラオケドロージング PDF
<https://www.ojara.sakura.ne.jp/art/karaoke/pdf.pdf>
→Lサイズプリントでネットプリント出力するとき
<https://www.ojara.sakura.ne.jp/art/karaoke/l.zip>

とりあえず、全部じゃなくて、3-4枚、コピー用紙などにプリントアウトして、試作品を作ってみてくださいね。
無料配布物は、今後増やしてゆく予定です。

データ配布は無料で大丈夫なのか？

私の作品には全て原画があります。原画を購入して下さる美術館様や、画商様、コレクター様にお売りすればよいのです。

あとは、沢山ののお客様に、作品を楽しんでもらう努力をしてゆきたいと考えています。見ていただくことも、画業の一つだと考えています。

企業様などでご予算がある方は、投げ銭をお振込みくださいね。

【振込先 三井住友銀行 千住支店（248）普通
7108234 ユウゲンガイシャオジャラガロウ】
ご連絡頂ければ領収書発行できます。

- 【12】 免責事項 この技術の利用は無料ですが、全てはご自身の責任に於いて行うものとし、開発者は一切の責任を負わない物とします。利用を開始した時点で、利用者はこのことに同意したものとみなします。

- 【13】 オジャラって誰？
前衛芸術家です。といっても、まだ、卵です。
大分年取っちゃいましたが、まだ作れます。あと30年ぐらいは作れると思います。頑張ります。

オノ・ヨーコさんの作品が好きです。応援よろしくお願ひします。